



【社長から～心にとめておきたい言葉】

幸せとは、誰かの為に生き、その人の幸せな姿をこの目で見ること。

【まごころ通信】 by小峰裕子

第73話 おもちと稲の「花言葉」

「おもち何個にする?」。年神様の拠り所である鏡餅。鏡割りの日は、当社ではぜんざいに入れて皆さんと頂くのが恒例行事です。たくあんの小鉢を添えて、小豆が苦手な人はきなこ餅です。

農水省のHPによれば、平たく丸いおもちを重ねた鏡餅は三種の神器である円鏡を模したものだそうです。さすが農水省、日本の食文化に詳しいですね。おもちについての特集もあります。

見ると『稲には「稲魂(いなだま)」「穀霊(こくれい)」が宿り、人々の生命力を強める霊力があると信じてきました。その霊力は、おもちにするとさらに強まると考えられていたのです』とあります。さらに奈良期に編纂された「豊後国風土記」の紹介がなされていたので、調べてみました。『12代景行天皇の命により、その地を治めていた菟名手(うなて)が「仲津郡に白鳥が飛んで来て集まった。すると鳥は「餅」に変わり、今度は芋草に変わった」と天皇に報告し、取れた芋を献上します。喜んだ天皇は「天の瑞物、土の豊草なり」と、この地を豊国と名付けた』と記されています。後の「豊前」「豊後」ですね。また、こんな話も記載されています。『ある日の明け方、北から白鳥が飛んできて「餅」になった。おごりたかぶった人々がその「餅」を的にして矢で射ると、餅はたちまち白鳥になって南へ飛び去り、豊かだった土地はすぐに荒れ果ててしまった』という話です。おもちが鳥になったり、鳥がおもちになったりと微笑ましくもありますが、おもちは本当に霊的な食べ物と考えられていたことがわかります。ちなみに稲の花言葉は「神聖」です。

松の内の間は神様の魂が宿るとされる鏡餅、皆で分け合って食べることで運氣や力を分けもらい、今年1年の無病息災を祈りましょう。願いを込めて、いただきます!



■□■———— 1月の記録 ———— ■□■

【今月の自己申告達成】

今月は、藤原さんが自己申告した売り上げ目標を達成しました。社長より業績給が支給されます。



【今月の管理受託物件】

やまとパーキング

ありがとう



【酒匂店長より】

今年も繁忙期に突入しました。今年も例年以上に活発に動いているようです。一部屋でも空室を減らすように頑張りましょう。

【1月の社内研修会】強制参加

1月9日(木)16:00~17:30

テーマは「相続の基礎・法務編」講師は酒匂房信さんでした。社長と飲む日(新年会)は十日戎参拝の後、吉塚駅前「ごえん」でした。



【しあわせ倍増コラムのご案内】

「相続のための遺言書の作り方」。弁護士の江口正夫氏の投稿です。HPでは、ブログやフェイスブックなどで日々の取り組みや様子を観ることが出来ます。

<https://taiyo-f.jp/column>

【税務相談会を開催しました。】

1月9日(木)小峰勇治さんが宅建協会無料相談員を務めました。

1月14日(火)小峰裕子さんがNPO法人相続アドバイザー協議会勉強会である「相続寺子屋九州」年間スケジュールの話し合いに参加しました。

1月17日(金)皆で宅建協会東部支部新春名刺交換会に参加しました。

1月18日(土)大洋主催不動産無料相談日でした。参加者は2名でした。毎月第3土曜日開催です。

1月25日(土)大洋主催無料税務相談会を開催しました。相談員はTAパートナーズ代表の相浦圭太氏でした。参加者は6名でした。

「引越しのあいさつ」はどうする？

最近、よく聞かれることがあります。

「引越しのあいさつはどこまで？」

「どんな物をもっていけばいいの？」という

こと。確かに地域や、住む物件によって様々です。意外と聞きづらかったりしますよね。

基本的にマンションの場合は上下左右、戸建ての場合は家を中心にぐるっと一周とされています。引越の挨拶は顔を合わせることでお互いに安心感が生まれますし、近所づきあいという点でも行くことをお勧めします。しかし、近年は若干の変化も生まれているようですね。

■挨拶に行かない人が実は多い？

とあるサイトにもありましたが、今は単身者の場合、半数以上が引越の挨拶をして無い様子。家族連れの場合でも15%ほどの方は挨拶をしないのだとか。近年では個人情報を知られることを極端に嫌うため、挨拶をする側も、される側も「知られたくない」という理由から単身者は挨拶をしない傾向が強くなってきました。(特に女性の一人暮らし)

家族連れの場合は、周囲に迷惑をかける心配があったり、防犯意識から挨拶をする人が根強く残っています。

■何を持っていけばいいか、本当に悩みますね。意見は分かれますが、500円～1000円程度の無難なものが好まれているようです。相手先が不在の場合はドアノブに引っ掛けられる様なタオルなども好まれます。今も昔も多いのは日持ちするお菓子の様ですね。

■いつ行けばいいの？

時間帯・・・朝晩は忙しかったり、ゆったりしている時間でもあるので、食事を外したお昼ごろがいいそうです。3時～5時頃がお勧めとのこと。単身の場合は不在がちですので会えないことも多いよう。

タイミング・・・賃貸の場合は引越当日～2、3日うちには済ませる方が多いようですね。

購入した家の場合には引越前日には済ませておくのが好印象なんだとか。長く住むケースが多いので迷惑をかける荷物の搬入前が好まれる様です。

意外だと思ふ方も多いと思いますが、最近では挨拶をしなくてもマナー違反と思われないことが多いようです。私の経験談ですが、引越してきた隣家の方が私の帰宅をドアスコープから覗いている気配を感じたときは、少し怖かったです。(笑)

相手にプレッシャーを与えない程度に力を抜いて訪問するのが挨拶のコツかもしれませんね。



【2月のお誕生日】

2月14日 長澤基司さん



【月次報告会議】任意参加

2月4日(火)7:40～8:00

8:00～8:30は町内清掃を行います。

【特別社内研修会】全員強制参加

2月6日(木)店舗営業は14:00で終了してください。

14:00～コンプライアンス清掃

16:00～社内研修会 テーマは「相続の基礎・税務編」講師は酒匂房信さんです。

18:00～社長と飲む日

【月次営業会議・異見会】店長と希望者参加

2月11日(火)18:00～

【素直塾】全員強制参加

2月18日(火)17:00～18:00

18:00～本会議(任意参加)



【早朝勉強会】任意参加

2月25日(火)8:30～8:50

テーマは「民法改正と賃貸借契約の要点」です。

【今月の社員】 藤原秀章

新たな一年のスタートを切りました。我々不動産業に従事するものにとって、年明け早々、繁忙期となりますので、正月気分を味わう余裕もなく忙しい日々が訪れています。今年も新年早々体調管理に失敗し、健康であることの大切さを身に染みて感じています。健康もそうですが、自己管理は本当に大切です。昔から「無いものねだり」と言いますが、身近にある時は有難みが分かりませんが、手元から離れてしまうと大切さや有難みがようやく分かります。

つい先日も、耳かきで遊んでいた次男坊が勢い余って耳かきを折ってしまいました。不思議なもので無いと分かっていると耳が痒くて仕方がない、どうしても掃除したいという気持ちになるんですね。

すぐにお店で買ったのですが、封も空けずに3日が経過しました。近くにあると感謝の気持ちや言葉を忘れてしまいがちです。感謝の気持ちを忘れずにこの一年頑張っていきたいと思います。

